

CYBER NEWS

2024
No. 3

SNSでは、言葉の使い方に気をつけよう



SNSで友だちと遊ぶやくそくをしていたYくんがメッセージを送ったよ。

Tくんは、なんで来るの？

きみはA、Bどっちだと思おう？

A

Tくんは、どうやって来るの？



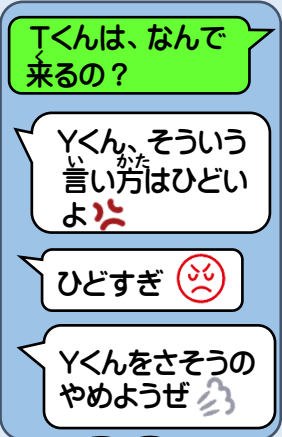
B

Tくんは、どうして来るの？



Yくんは、Tくんが公園にどうやって来るのか、方法が知りたかったみたいだな。
なんでかんちがいされちゃったんだろう？

その後のやりとりは…



相手にかんちがいされないためには、どうしたらいいのかな？



絵文字や「?」「!」マークを使って気持ちを表すのもいいよ。
「なんで」「やばい」「～ない」などの言葉は、悪口に聞こえたり、ごかいされることもあるので、よく考えて使ってね。

保護者の皆さまへ

SNSは非対面のコミュニケーションツールであり、お互いの感情が伝わりにくいいため、言葉の使い方を誤ると他人を傷つけてしまったり、いじめや誹謗中傷といったトラブルに発展することがあります。
一度送信してしまうと、あっという間に拡散してしまうため、完全に削除することは困難です。
トラブルにならないために、普段からお子様とSNSの利用方法についてよく話し合うとともに、お子様がSNSを利用してメッセージ等を送信する際は、送信する前に内容についてよく確認しましょう。

サイバー ニュース
CYBER NEWS 2024 No. 2

オンラインゲームは危険がいっぱい?!

1

チャットで知り合った小学生の友だち「ケン」くん

もっと強くなりたいなあ。あ、このアイテムがほしい!

たろうくん

2

やったー!

ケン
まんえん 1万円
1万円ですべてあげようよ!
プリペイドカードのばんごうおしえて

たろう
ほんと?わかった!

3

アイテムを送ってくれない... れんらくしてみよう。

あれ?れんらくがとれないぞ?!

か
お金はらったのに...

メッセージ
ケンさんは、たいしゅつされました

4

いただきます!

おこられる...

だ、だまされた.....

はん人は 40さいの男

オンラインゲームであそぶときにはいけないこと

アイテムなどを売ったり買ったりすること

友だちやインターネットで知り合った人にIDやパスワードをおしえること

会ったことのないゲームなかまに名前や年れい、通っている学校などをつたえること

多くのゲームでは、アカウントやアイテムを売ったり買ったりすることはルールできん止されています。ルールを守らないと、たろうくんのようにお金のトラブルにあってしまったり、IDやパスワードをぬすまれてアカウントをのっとられたりしてしまうこともあります。

ゲームであそぶときは、ほごしゃといっしょにきちんとやくそく事を決め、ルールを守ってあそびましょう。

保護者の皆さまへ

オンラインゲームには、アカウント、レアなアイテムやキャラクター、ゲーム内通貨を現金やウェブマネー等で取引するRMT(リアル・マネー・トレード)と呼ばれる行為があり、それに伴う詐欺被害が発生しています。多くの場合は、運営の利用規約等で禁止されており、これに違反するとアカウントが停止されることもあります。お子様にゲームを与える場合には、ゲームをする際の約束事を決め、お子様の使用状況等を定期的に確認するほか、スマートフォンやゲーム機器で利用できる機能の範囲を制限するなどのペアレンタルコントロールを設定し、お子様が安心して利用できるようにしましょう。

おトクな広こくには、ウラがあるかも!?

インターネット(SNS)で見かけた、おトクなセールの広こく。
こうした広こくの中には、キケンなにせ物があるかもしれません。

おトクだから、
買おうかなあ...

セール 広こく
アクセスする

さいしんゲーム
「ぼくと犬」
セール中!
5000円→1000円

たとえば①
にせ物のショッピングサイトだった!

たとえば②
とつぜん、会員登録ろく画面に!

たとえば③
画面に「ウイルス感せん」と出た!

画面に「ウイルス感せん」と出た!
お金やこ人じょうほうが
ダマし取られてしまうかも!?

ダマしてやるぞ
はんざい者

インターネットには、はんざい者が作った広こくもある

インターネット(SNS)を使っていると、ショッピングサイトやポイントサービスなどのおトクな広こくを見かけることがあります。

ほとんどは、せんでんのために作られた安全なものですが、なかには、はんざい者が作ったにせ物の広こくもあります。

にせ物の広こくの先は、お金やこ人じょうほうをダマし取るために作られたキケンなサイトです。

見かけた広こくがおトクな内ようで、気になったときでも、すぐにアクセスしてはいけません。

どうしても、広こくを開いた先を見たいときは、かならずほご者に相談しましょう。



保護者の皆さまへ

ウェブサイトやSNSに表示される様々な広告の中には、犯罪者が作成した偽広告が存在しており、大人も子供も関係なく、その被害に遭う可能性があります。

アクセス先が実際に存在するショッピングサイトだった場合、正規のものか見分けがつかないくらい巧妙な偽サイトが作られている場合もあるため、偽物かどうかを判断することは困難です。

広告のアクセス先でアカウント情報や個人情報などを入力することは控え、ブックマークや公式アプリから正規のサイトを開き、商品を検索しましょう。

初めて利用するショッピングサイトの場合は、サイト名やURLで検索して、被害報告がないか調べましょう。

広告のアクセス先が架空料金を請求するサイトだったり、偽のウイルス感染警告画面を表示するサイトだったりする場合もあり、内容に驚いた人がお金をだまし取られるという被害も発生しています。

「ポイントや現金(ウェブマネー)がもらえる。」などの広告の先には、闇バイト(犯罪実行者募集)につながっている場合もあります。

お子様を犯罪者から守るために、端末にはセキュリティ対策ソフトやフィルタリング機能を導入しましょう。

サイバー ニュース CYBER NEWS 2023 No. 5

その写真、SNSにアップロードしてもだいじょうぶ？

多くのSNSでは、子どもがトラブルにまきこまれないように、13さいまで使えないようになっています。

しょう来、SNSを使うときのために、守るべきルールや気をつけるべきポイントを今から学んでおきましょう。

SNSには、気をつけないとトラブルやはんざいにまきこまれるようなキケンがたくさんあります。

たとえば、SNSに写真をアップロードするとき、次のイラストのように、自分では気がつかなかったことや、考えてもいなかったことが理由で、トラブルやはんざいにまきこまれてしまうことがあります。



自分の顔が公開される！？モニターに写る顔に注意！

テレビやパソコンのモニターに自分の顔が写りこんでしまうことがあります。写真をとったときは、後ろに写っているものに注意しましょう。



友だちにおこられる！？写真は勝手に使わないように！

友だちとの写真を勝手にSNSにアップロードすると、ケンカなどのトラブルになってしまうかも。写真は友だちに聞いてから使いましょう。



それってはんざい！？マンガなどのアップロードはダメ！

だれかが作ったマンガや動画、イラストなどをSNSにアップロードすると、はんざいになってしまうことがありますので、やめましょう。

こんなものからも住所がわかります！



ポストやしん号きなど、どこにでもある身近なものから住所がわかります。

どろぼうやスチーカーなどの悪い人がみんなの住んでいるところをさがすとき、ここを見ているかもしれません！

保護者の皆さまへ

事例のように、SNSにアップロードする文章や写真の情報が原因となり、お子様が犯罪やトラブルに巻き込まれることや、反対にお子様を他人をトラブルに巻き込んでしまう場合もあります。

多くのSNSでは13歳未満の利用を制限していますが、あらかじめお子様に対し、どのような情報が危険なのかを教えるほか、SNSの使い始めには一緒に投稿内容を確認するなどの家庭のルールを決めておくことで、犯罪被害やトラブルを防止することができます。

インターネットを使うとき、ルールはひつよう？

スマホは7時まで！

SNSは中学生まで使っちゃダメ！

見たらダメなサイトはブロックするから！

どうしてそこまできびしくするの？
うちのルールって、やりすぎじゃない？

かあ
お母さん

どうしてルールがひつようなのか、考えてみましょう

じかん
時間のルールがないと…



スマホを使ってばかりで、
ねぶそくや勉強がそくになるかも。

エスエヌエス
SNSのルールがないと…



使い方をまちがえて、友達や
知らない人とトラブルになるかも。

サイトをブロックしないと…



みなさんにとってきけんな
サイトを見てしまうかも。

ルールがあれば、トラブルやきけんをよ
つまり、安心してインターネットを使うためにルールがひつよう。

ルールのせいで家族とケンカしている人はいない！？
みんなのためのルールだから、しっかりと守りましょう！

保護者の皆さまへ

お子様の安全なインターネット利用のため、家族でルールを決めたり、端末の購入時などにフィルタリング機能を設定したりするなどの「ペアレンタルコントロール」は行っているでしょうか。保護者の目が届きにくいインターネットの利用状況をコントロールできる反面、ルールや制限が厳しい場合、ストレスをためてしまったり、逆にインターネット依存を引き起こしたりする場合があります。お子様のストレス増加やインターネット依存を防止しつつ、ペアレンタルコントロールを上手に行うためには、「何のためにルールや制限を設けるか」をお子様に理解してもらいましょう。



CYBER NEWS

2023
No. 3

インターネットは、悪い人も使っているかも！？

おまわりさん

インターネットは気をつけて使おう！

エー
Aさん

なにがあぶないの？みんな使っているんだから、安全じゃないの？

こたえ

インターネットを使うみんなの中には、悪い人もいます。

みんなが使うツールには、たとえばこんな悪い人が

SNS



みなさんをつれ去ろうと
している人も使っている。



だれかをいじめる、悪口を
平気で書く人も使っている。

ゲーム



アカウントをぬすもうと
している人も使っている。

きみのキャラの
ステータス見たい。
パスワード教えて。

インターネットは、みんなが使う空間です。みんなが使うということは、はんざい者などの悪い人も使います。みなさんがインターネットを使っているとき、いつ、どこで「悪い人」に出会ってしまうかは、わかりません。

そこで…

今からできる！サイバーセキュリティのキホンを教えます！

みなさんをはんざいやトラブルにまきこむかもしれないキケンがいつばいあるかも！
インターネットを使うときは、「悪い人も使っているかも」と気をつけよう。

いくら気をつけていても、はんざいやトラブルにまきこまれるときがあります！
インターネットでこまったときは、ほご者や学校の先生に相談しよう。

保護者の皆さまへ

お子様がインターネットを使うとき、家庭内でルールを決めたり、通信機器や機能の制限をしたりしていますか。有害サイトへのアクセスを制限できる「フィルタリングサービス」を提供している通信キャリアや、お子様の年齢に合わせて段階的に機能を制限するサービスを提供しているアプリ（SNSやゲーム）もあります。お子様の安全なインターネット利用のため、機器やアプリの制限と、家庭のルールを組み合わせることが重要です。また、トラブルの拡大防止のため、お子様にはトラブル発生時には必ず相談をするように日頃からルール決めをしておきましょう。

CYBER NEWS

 2023
No. 2

エスエヌエス SNSやメッセージで人をきずつけないようにしましょう

エスエヌエス SNSでも悪口を言わないことは、当たり前のことですね。

問題 では、人をきずつけるメッセージは、どれでしょうか？

お前、アホだね。

かわった人だね。

なんで学校にくるの？

おかしいんじゃない？

きみのこと、苦手。

ゲームへたくそだね。

答え どのメッセージも、人をきずつけるかもしれない！

その人がどんな言葉できずつか、いやな気持ちになるかは、人それぞれちがいます。また、SNSなどの文字だけのコミュニケーションは、口で言うより気持ちがつたわりにくいことがあります。たとえば、「○○さん、面白くない」という言葉は、「○○さんは面白い人だよ」という受け止め方と、「○○さんは面白くない人だ」というふたつの受け止め方ができます。このような表現には注意しましょう。メッセージを送る前に、内ようが相手にきずつけないかどうか、相手がどう受け止めるか、考えましょう。

たとえば…

ばかだなあ(笑)

というメッセージを
目にした二人。



じょうだん
でしょ？

ばかに
されている？



受け止め方は人それぞれ。
でも、「ばか」なんて言葉を
使わなくてもいいですね。

エスエヌエス SNSはきずつけるために使わない。やさしさを持とう。

保護者の皆さまへ

SNSにおける誹謗(ひぼう)中傷は、芸能人だけではなく、個人のアカウントが攻撃の対象になることがあります。また、友達との個人のやりとりや、グループトークにおいても、いじめなどのトラブルが発生するおそれがあります。これらのトラブルは、インターネット上の出来事のため、お子様が巻き込まれているかどうか表れにくく、知らないうちに事態が悪化している場合がありますので、特に注意が必要です。

普段からお子様のインターネットやSNSの利用状況を確認するほか、トラブルがあった場合には、保護者に相談をするように教育したり、相談しやすい環境づくりをしたりすることが大切です。

サイバー ニュース CYBER NEWS 2023 No. 1

お金にかかわる話には気をつけて！

ゲームや動画アプリ、インターネットのサービスなど、生活のさまざまな場面でお金を使うことがあります。こうした場面では、もしかするとトラブルがおきるかもしれません。まきこまれないように気をつけましょう。

その1 エーさんは、ゲームのアイテムを買うためや、動画のつづきを見るために、だれにも言わずお金をはらいました。

①

ゲーム
アイテムを買う
10000円

動画
つづきを見る
1000円

「Nice! お金使おう！」

Aさん

その1 なにも知らなかったお母さん、エーさんのスマートフォンのりよう金を見てビックリ！！

②

なにこれ！！

エーさんのりよう金は
10万円
です。

お母さん

その2 Bさんは、アンケートに答えたらお金をもらえるというサイトを見つけ、名前や住所などを答えました。

①

「おこづかい」

アンケート
答えてくれたら
お金をゲット!?
名前
電話番号
住所
を教えてください。

Bさん

その2 じつは、アンケートは名前などを聞き出すためのサイトだったのです。お金はもらえず、しかも…

②

Bさん！
おトクな話です！

△△町にお住まいのBさん！
オススメです！

Bさんにお知らせ！

Bさんのスマートフォンに、めいわくなメールが
たくさん来るようになってしまいました。

お金にかかわることは、ほご者に相談しましょう！

ゲームや動画アプリでは、ボタン一つでお金をはらえて、アイテムを受け取ったり、新しい動画を見たりすることができます。気がつかないうちにお金を使ってしまわないように気をつけましょう。

また、「お金・ポイントをあげる」といったサイトやSNSの書き込みには、安全ではないものがあるかもしれませんので、かんたんに信じないようにしましょう。

「もしかしたら、お金にかかわるかも」というときは、かならずほご者に相談をしましょう。

保護者の皆さまへ

お子様のアプリ内課金や、お金に関するトラブル防止のため、家庭内でのルール決めのほか、

- フィルタリングサービス(有害・不適切なサイトやアプリをブロックする機能)
- ペアレンタルコントロール(アプリや端末の利用制限、夜間の利用制御などの機能)
- アプリ内課金には保護者の了承を必要にする設定

などを利用しましょう。また、お子様が使う端末にクレジットカード情報を安易に登録しないようにしましょう。

